

【別紙様式】 特定事業者支援事業に関する公表様式

美唄市は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。			
事業名	病院事業会計支出金(電気料高騰対応補助・給食材料費高騰対応補助・診療材料費高騰対応補助)		
総事業費 (千円)	14,582千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	14,582千円
事業概要	①目的 電気料・給食材料費・診療材料費の高騰が市立美唄病院の運営に影響を及ぼしていることから、高騰分に交付金を充当し、影響の緩和を図ることで、施設の機能及び医療サービス等の提供水準を維持する。 ②交付金を充当する経費・算定根拠 【電気料】 R8電気料(見込) 24,971,945円(A)、R4電気料実績19,438,301円 (A) - (B) = 5,533,644円 【1】 【給食材料費】 R8給食材料費(見込)20,538,926円(C)、R4給食材料費実績15,885,942円(D) (C) - (D) = 4,652,984円 【2】 【診療材料費】 R8診療材料費(見込)74,098,587円 (E)、R4診療材料費実績69,701,348円(F) (E) - (F) = 4,397,239円 【3】 【1】 + 【2】 + 【3】 = 14,583,867円≒14,582千円 ③交付対象 1) 交付対象者 市立美唄病院 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 電気料・給食材料費・診療材料費の高騰が市立美唄病院の運営に影響を及ぼしており、市民の健康と安心のために第一に必要な美唄市病院事業会計に対し、補助金を交付する。 ④期待される効果 市立美唄病院の施設機能及び医療サービス水準を維持することができる。		
物価高の克服（経済対策）との関係	美唄市病院事業会計は、物価高騰の影響により経費が増加傾向にあり、このままでは、施設機能及び医療サービス水準の維持が困難な状況に陥っている。 美唄市病院事業会計を交付対象者として補助金を交付し、市立美唄病院の経営を支援する本事業は、物価高騰の影響を受けている事業者の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。		